

ガバナー月信

Governor's

Monthly Communication

Rotary International District 2690 《2018—19》



2018—19年度
地区ガバナー

末長 範彦

Vol. **5**
2018.11.1



おかやまマラソンは2015年創設の市民参加型の長距離走大会（2017年スタート風景：山陽新聞社提供）

- 2 …… 地区ガバナーメッセージ
- 3 …… 地区財団活動の現状
- 4 …… クラブ米山記念奨学委員長研修会、
ロータリー米山奨学生・米山学友親睦会報告

- 5 …… 地区補助金プロジェクトについて
- 6 …… 地区だより
- 8 …… 出席報告



ロータリー財団月間に因んで

地区ガバナー
末長 範彦

1917年、アーチ・克蘭フが「世界でよいことをするために」と基金の設置を提案しロータリー財団は発足しました。最初の寄付は26ドル50セントでした。100年の節目を超え、現在は世界にある3万5000クラブから年間2億5000万ドルが集まる公共慈善団体になっています。

11月はロータリー財団月間です。改めて、財団の現状を書き、私たちロータリアンの目標はなにか、考えていただくきっかけにしたいと思います。

世界のロータリアンから集まる寄付は、どう使われているのか。それは明確です。教育の支援、地域経済の発展、平和の推進、水と衛生、母子の健康、疾病との闘い。奉仕の6重点活動に投入されています。

ロータリー財団と言えば、ポリオ撲滅です。世界が注目するプロジェクトになり、大きな成果を上げています。このポリオ撲滅など、寄付の配分ではロータリー財団が直接実施する事業に二分の一。四分の一はグローバル補助金、つまり国際的な複数のクラブが連携して行う国際的奉仕事業に。残りの四分の一は地区補助金、必要額の半額以上を地元負担して6重点活動に限らず、自分たちの地域が良くなる活動に使える。

配分金の用途はポリオ・プラス、グローバル補助金、地区補助金、平和センターの順になっています。子どもへの教育、生活基盤に欠かせない水と食と健

康、地域の発展はロータリーの目的である世界平和を目指す大事なキーポイントであり、これらの課題が前進して初めて世界の平和が近づくと思う。経済的に恵まれた生活を送る日本から目を世界に向けると発展途上にある南半球の国々、地域にとっては6重点活動に挙げられた一つ一つは何れも深刻な問題であり、貧困と言う根があり、これらが改善しないと平和は現実にならないと思います。

こうした奉仕の理想は寄付によって実現されます。

金額を問わず、年次基金、ポリオ・プラス、恒久基金、その他指定の基金に寄付することができます。年次寄付金が累計1千ドルを超えるとポール・ハリス・フェローとして表彰され、10千ドルを超えるとメジャードナー表彰、250千ドル以上はアーチ・克蘭フ・ソサエティーとして顕彰される。遺産を寄付する遺言を書く遺贈友の会もある。毎年、1千ドル以上を寄付することを意思表示するポール・ハリス・ソサエティーへのメンバー登録もお勧めです。ロータリー・カードの加入、利用もロータリー財団の財源になっています。

100年の歳月と貴重な寄付を配分しての重点的な奉仕活動を展開していますが、世界の現状を見ると、道半ばです。私たち、ロータリアンの奉仕と寄付への根気ある取り組みが必要だと思います。



地区財団活動の現状

地区ロータリー財団委員長
池上 正

財団の資金を基にロータリーは多方面にわたり人道的奉仕を重点的に行っています。6つの重点分野ありますが、これらを持続して行うことが要請されます。「ポリオ撲滅」は持続可能な奉仕の究極といえます。国際ロータリーロータリー財団2015-2016年次報告にはアインシュタインの言葉が引用されています。「人の価値は人から与えられるものではなく人に与えるものでこそ測られるものなのだ」。そしてこう続きます。「ロータリーでは世界で行った良いこと、そしてよいことを行える能力によって人の価値を図ります。」

1. ポリオ撲滅活動を巡って

昨年の6月10日-14日アトランタで財団創立100周年記念の国際会議が約4万名の参加の基に盛大に行われました

ポリオ撲滅活動は世界保健機構（WHO）ユニセフ、米国疾病予防センター、ビル&メリンダ・ゲイツ財団とともにやっている活動により大きな進展がありました。

開催前から注目されていましたビル・ゲイツ氏の講演には2万人聴衆が集まり、大変な熱狂の中で行われました。氏はロータリーのポリオ撲滅活動の歴史に言及しロータリアンの偉大な業績を称賛しました。この日（6月12日）各国政府によるポリオ撲滅支援の誓約がなされたポリオ資金は総額12億ドルになりました。日本からは5500万ドルで安倍首相の動画メッセージが会場で紹介されました。

ポリオ発症の今年の記録は8月23日時点・全世界で14件です。パキスタンとアフガニスタンが常在国として続いています。あと少しです、皆さん協力しましょう。

当地区では5月17日にRYLA(Rotary Youth

Leadership Award) 活動としてポリオをテーマに実施しました。1月にインドに出向きワクチン投与を実施された松本祐二第3ゾーンポリオ撲滅コーディネーターの講演と映画「我一粒の麦なれど」を上映しローターアクト、インターアクトを中心の若い皆さんに鑑賞してもらいました。映画の筋は、生ワクチン投与を臨床なしに決断した古井善実厚生大臣と協力者の活動の紹介でしたが、ポリオ患者の救済の主張があり参加者に深い感動をあたえました。

2. 地区活動の概況

当2690地区は地区補助金とグローバル補助金により各ロータリークラブが奉仕活動に取り組んでいます。地区補助金による奉仕活動は昨年33件でした。特筆すべき点は昨年奨学生を地区補助金2名、グローバル補助金2名計4名決定しそれぞれが海外に渡り専門分野に取り組んでいることです。

財団への寄付は各クラブのご努力により日本の地区の中でも上位の成績を収め、ポリオプラスとロータリー平和センターに合計12万ドルを寄贈致しました。

グローバル補助金による奉仕活動は提案し実施した件数が2件とまだまだです。

一昨年1月の国際協議会の国際ロータリー財団管理委員長エレクト ポールAネツエル氏は講演で「翼よ、あれがパリの灯だ」のリンダバークの偉業を紹介し、セントルイスの実業家たちの資金があって初めて成功した。財団には資金があるのでこれを「世界でよいことをする」ために使ってほしいと語りました。

我々はロータリー財団を資金的に支えています。皆さまのチャレンジを期待しております。

クラブ米山記念奨学委員長研修会、ロータリー米山奨学生・米山学友親睦会報告

地区米山奨学委員長 高田 正彦 副委員長 武田浩一（代）

2018年9月2日、午前10時30分から岡山国際交流センターにおいて第2690地区56クラブの米山記念奨学委員長を対象に米山記念奨学会の事業活動について理解を深めていただくために研修会を開催いたしました。



地区ガバナー
末長範彦

当日は、末長範彦地区ガバナーをはじめ地区役員の皆さま、ロータリー米山記念奨学会事務局長 岩邊俊久様、米山記念奨学会評議員 庄司尚史様、米山記念奨学会理事 橋本讓様、第2690地区米山学友会 会長 馬小菲様、米山学友会の皆さま、米山奨学生の皆さまにご参加いただき、総勢73名での開催となりました。



ロータリー米山
記念奨学会
事務局長
岩邊俊久様



米山記念
奨学会評議員
庄司尚史様



米山記念
奨学会理事
橋本讓様



第2690地区
米山学友会 会長
馬小菲様

午前中の研修会では、冒頭に末長範彦地区ガバナーより、本年が日本におけるロータリーの祖である米山梅吉翁の生誕150年の節目の年にあたり、その偉業を称え、その生涯と功績を知る機会となる本日の研修会開催の意義は大きいとお言葉を頂戴し会が始められました。

次に来賓を代表して橋本讓米山記念奨学会理事より、米山梅吉翁の生涯について、アメリカ留学中の苦学生生活や、銀行創設など実業界で活躍する一方、教育への情熱を持ち続け、多くの留学生への支援を行った事例などを交えた紹介がなされました。

そして、研修会のメインプログラムとして、（公財）ロータリー米山記念奨学会事務局長の岩邊俊久様より「米山記念奨学事業の意義と成果」と題してご講演をいただきました。

「人々にしてほしいと望むことを、人々にもその通りしなさい」という米山梅吉翁の生涯を貫く信念・精神により奨学会が始まった設立趣旨の説明と、昨年財団設立50年を迎えた財団の財政状況について寄付と低金利下での運用状況などの説明がなされました。続いて、累計20,396名となる米山奨学生の国別割合や危機管理のあり方についての説明がなされました。岩邊事務局長からは「各地のロータリアンは、米山奨学生を会員の一人と認識し、カウンセラー任せにせず、みん

なで留学生と関わって欲しい」とのメッセージをいただきました。

事例として第2770地区では、「毎週の例会出席は、関わりを深める、帰属意識を高める」とし、奨学生を良き米山学友、ロータリー学友として育成していることが紹介されました。

続いて、第2690地区米山学友会会長の馬小菲様から「米山学友会の役割」と題して卓話が披露されました。「米山奨学金は、他の奨学金と異なりロータリー例会への出席が義務となっている「顔の見える奨学金」であるため、①心の通ったつきあいができる ②文化交流できる ③国境を越えた人と人との相互理解へ繋がる ④一生のつきあいができるという4つの点で金銭を超えた価値がある。学友会の役割は、奨学生とロータリアンとの間に立ち、その橋渡しをすることであり、卒業後も気軽にテーマを投げけていただき、ロータリークラブや、各地域、そして日本との繋がりを深めたいと願っている。」との話を頂戴しました。

午後からは、米山学友会のご協力を得て、米山学友会メンバー4名、米山奨学生21名を加え総勢97名で盛大に親睦会を開催しました。卒業後日本で働く米山学友会メンバーのリードで親睦会は進められ、各来賓祝辞、米山奨学生によるショートスピーチ、米山学友会メンバーによる日本とロータリーへの熱い思いの伝わる近況報告スピーチなどで大いに盛り上がり、立場を越えた友愛親睦の場となりました。この懇親会が、米山記念財団の設立趣旨に記されている「この法人は、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。」という、米山梅吉翁の理念が今日に生きていることを実感できる場となりました。

研修会、親睦会通じて、菊池捷男地区ガバナーノミニのご挨拶にあったように、皆さまのおかげで「心と心。心の通じ合った国際親善」の場とすることができました。

当日参加された皆さまに心より感謝し報告とさせていただきます。



地区補助金プロジェクトについて



地区補助金
小委員会委員長
田中 信行

地区補助金は、皆様の3年前のロータリー財団年次基金寄付の25%を財源として、地区やクラブが 1) ロータリー財団の使命を支える活動 2) 地域社会のニーズに取り組むための比較的小さく短期的な活動 3) ロータリアンが積極的に関与して行う幅広いプロジェクトや活動を支援する補助金制度です。

2018-19年度は、33件の申請を頂き、

6月28日財団本部に一括申請をして、8月1日に承認され、順次プロジェクトが実施されています。

地区補助金小委員会では、クラブの負担を軽減して、より良いプログラムを、より多く、よりスムーズに申請して頂き、より早い財団本部の承認が得られるように取り組んでいます。以下に2019-20年度地区補助金プロジェクトの申請要件と地区補助金プロジェクトの事例をお知らせいたします。こちらを参考に、次年度の地区補助金プロジェクトへより多くのクラブが参加していただけるようお願い申し上げます。

2019-20 年度 地区補助金プロジェクトの申請要件

- ◎1クラブ1プロジェクト および複数クラブでの共同申請可能。
- ◎1プロジェクトの補助金額の下限は10万円、上限は50万円。自己資金(クラブ拠出金)は補助金の半額以上。(プロジェクト総額は15万円以上) ★次年度変更点
- ◎地区内実施プロジェクトであること。
- ◎ロータリアンが積極的に参加すること。
- ◎1件3万円以上で保険料や装花代等の競争入札に適さないもの以外の取引については、複数の業者への見積り要請

が必要。

- ◎以下の目的には利用できない。

特定の受益者、団体、地域社会に対する継続的または過度の支援／土地や建物の購入／募金活動・現金寄付／地区大会、創立記念式典などのロータリー行事に関連する経費／広報(プロジェクト実施に不可欠な場合を除く)／500ドルを超えるプロジェクトの標識／既に経費が発生した活動

2017-18 年度 地区補助金プロジェクトの例

◆倉吉東ロータリークラブ

「北栄町青山剛昌ふるさと館における緑化植樹事業」

受益者：青山剛昌ふるさと館来館者、地域住民、観光客
補助金：135,000円 榎木植樹(エノキ3本)代

概要：鳥取県中部地区の観光拠点として年間10万人が訪れる地域振興の中心施設である青山剛昌ふるさと館周辺施設の景観を向上させ、地域経済効果への波及を図るため、3本の樹木の植樹を地域住民(20名程度)とともに行った。



◆米子東ロータリークラブ

「大山開山1300年記念 金剛杖および杖立ての寄贈と環境整備」

受益者：米子市およびその周辺の住民・観光客
補助金：164,160円 金剛杖(100本)代、レーザー加工代

概要：地域住民の方々、観光客のために、平成30年に開山1300年を迎える鳥取の誇る名峰大山に杖立て、杖を設置し、大山寺境内の環境整備(清掃活動)を行った。



◆玉島ロータリークラブ

「防災ボランティアの育成ー地元中学生を対象とした救急救命講習と災害時の役立つ知恵の実践ー」

受益者：倉敷市玉島地区 中学生40名程度

補助金：120,000円 キャップ・ベスト代

概要：普通救命講習(AED、人工呼吸の体験)、ビニール袋を使っのご飯の炊き方の実習、災害時下の救助についての講義を行った。参加中学生の感想文を学校での啓発活動に利用してもらい、必要な場合に活用してもらえるようキャップとベストを災害時の避難所となる学校に寄贈した。



行事予定

○古瀬地区ガバナーエレクト主催

	日	行 事	場 所
11月	3(土)	第2回地区青少年交換委員会 青少年交換派遣学生選考会	岡山学芸館高等学校
	10(土)	鳥取県 I A 指導者講習会	
	10(土)~11(日)	鳥根県 I A 指導者講習会	鳥根県立青少年の家(サン・レイク)
	17(土)	第3回地区青少年交換委員会 青少年交換派遣学生オリエンテーション	岡山国際交流センター
	18(日)	ロータリー財団地域セミナー メジャードナー午餐会	
12月	19(月)	第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS) ガバナー/ミニ研修セミナー(GNTS) R I 会長歓迎晩餐会	神戸ポートピアホテル
	20(火)	希望晩餐会	
	23(金)	岡山県 I A 指導者講習会	新見商工会議所
	24(土)	鳥取中央RC創立30周年記念式典	ホテルニューオータニー鳥取
	9(日)	○第1回次期ガバナー補佐会 地区補助金小委員会 ○次期クラブR財団委員長研修会・ 地区補助金管理セミナー 第3回諮問委員会 ○古瀬俱之地区ガバナーエレクト 国際協議会出席壮行会	出雲ロイヤルホテル
	16(日)	浜田RC創立60周年記念式典	浜田ワシントンホテルプラザ

岡山中央
ロータリークラブ
事務局移転

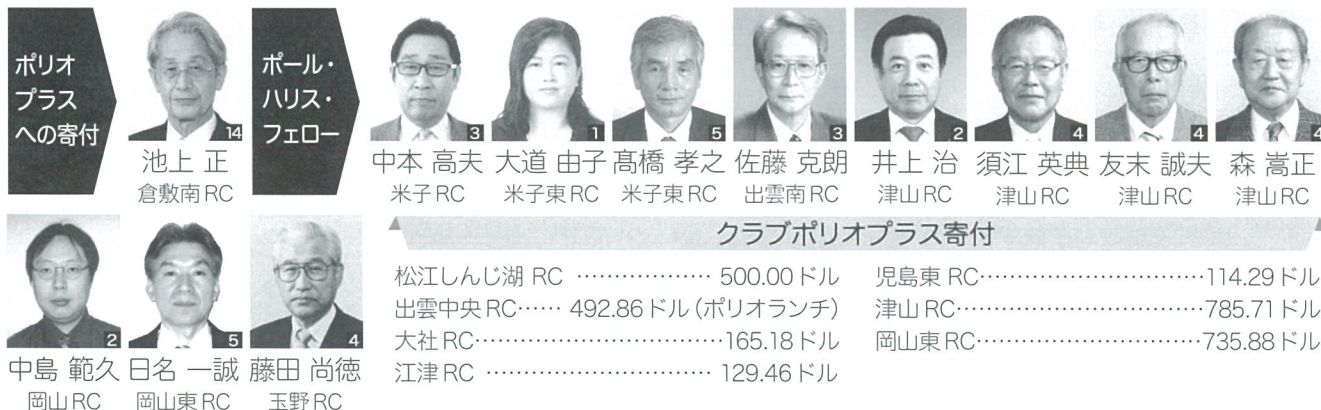
〒700-0821
岡山県岡山市北区中山下1丁目5-41
チサンマンション中山下209号
TEL 086-238-2862 / FAX 086-238-2990
E-mail : okayama.central.rc@rainbow.plala.or.jp

地区だより(2018年9月)

新 会 員 紹 介



ロータリー財団への寄付



クラブポリオプラス寄付

松江しんじ湖 RC	500.00ドル	児島東 RC	114.29ドル
出雲中央 RC	492.86ドル (ポリオランチ)	津山 RC	785.71ドル
大社 RC	165.18ドル	岡山東 RC	735.88ドル
江津 RC	129.46ドル		

ポリオプラスにご寄付をいただいた方

岡山東 RC … 世良 仁

クラブ年次基金

出雲中央 RC	44.00ドル (新会員寄付)	笠岡東 RC	198.21ドル (ミリオンダラーミール)
出雲南 RC	11.00ドル (新会員寄付)	岡山 RC	750.00ドル (ミリオンダラーミール)
笠岡 RC	226.29ドル (ミリオンダラーミール)	岡山東 RC	718.15ドル (ミリオンダラーミール)

年次基金にご寄付をいただいた方々

境港 RC 庄司尚史
米子東 RC
今出 上、伊藤慎哉、岩崎 稔、小林慎一、中村剛士、西村正男、西澤賢史、野津一成、佐田山有史、澤耕 司、戸田 忍、宇田川俊宏
松江南 RC 関谷忠之
出雲南 RC
吾郷紘一、浅津和人、福田康平、福代新治、布野浩之、古川精次、儀満秀明、後藤英夫、原田明成、秦 正、林 不動、樋野圭衣子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、石飛昭文、石飛真、板倉靖雄、伊藤和之、伊藤禮嗣、龜谷 清、金山利行、勝部徑司、勝部祐治、

川上泰志、木村竜生、小玉 浩、桑原京之、榎野安浩、松本 毅、三島一男、三代和鑑、水谷厚志、持田隆治、森山育子、本常恵三、永田 実、内藤正和、錦織 正、錦織正二、小川 敬、小川哲治、小村尚子、佐藤大樹、清水里史、塩野裕士、澄川達夫、須谷生男、須山泰則、高橋扶治夫、高橋信治、竹下尚子、竹内一夫、田中 充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、淋蒔歳暢、山田隆三、山田朋由、山本 英、山本祥二、山本由香里、山根 茂、山内瑛明、米原彰男、米山幸男
江津 RC
藤田武利、山崎一成、森脇祐之助、永井良三、本藤繁夫、寺下 衛、

室谷卓治、森口裕行、青木史郎、砂田 忠、高田圭介、石橋孝義、和原勝博、和木田登、原 諭、尾前 豊、佐々木啓之、柿本礼二、佐多 宗、伊藤誠二、小川泰道、藤田和雄、久保田泰介、三上貴子、佐々木一成、岡田久樹、森下幸生、山藤志哲、平下智隆、押越奈津紀、室崎拓勝、増田敏弘、宮津秀行

倉敷南 RC 野口和之

津山 RC

秋田健仁、秋山政徳、朝比奈史章、飯綱浩二、石原祐佑、稲葉伸次、浮田佐平、浮田芳典、鶴崎 実、江見正暢、小原茂揮、小原卓也、小原富治雄、梶岡秀成、勝山 敏、金田好正、川上昌俊、川嶋健文、

神崎信輔、菅田 茂、刈田裕也、岸田智久、剣持成利、河本秀生、近堂中洋、笹井茂樹、佐武紀明、佐野芳章、柴田和正、治郎丸清志、全本静弘、實多英代、只友世毅子、田中勝子、土居大介、土井康徳、豊福晃正、中島壮太、永禮恭司、名倉邦秋、額田雅之、橋本彰郎、長谷川隆嗣、馬場 茂、日笠晴夫、福岡正城、福原 徹、藤木茂篤、船岡和正、真木秀高、牧山政雄、松岡裕司、松田欣也、松本裕之、豆原直行、水島 大、光岡明弘、山田英生、山本隆之、山本俊彦、吉田緒史、吉田誠五、吉田隆宣、脇 優太

岡山岡南 RC

入江祥子、廻 成幸、中村有作

恒久基金にご寄付をいただいた方

米子 RC 中本高夫

メモリアル・コントリビューター

松江南 RC 景山洋子ご主人、景山喬夫（元会員）のために

米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャー

米山功労者



古瀬 俱之
出雲中央 RC



三代 和鑑
出雲南 RC



中本 高夫
米子 RC



須山 泰則
出雲南 RC



高田 正彦
岡山 RC



田中 信行
岡山 RC



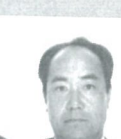
岩藤 知義
岡山 RC



武田 浩一
岡山 RC



村上 博文
岡山 RC



佐々木 講治
岡山 RC



洗井 健一
岡山 RC

米山功労者

クラブ特別寄付



杉山 慎策
岡山 RC



安原 博
岡山 RC



影山 修司
岡山東 RC



齋藤 信也
岡山東 RC



山下 和也
岡山東 RC



竹本 千代子
岡山北西 RC



畑島 美緒
岡山南 RC



大和 豊子
岡山南 RC

出雲中央 RC 12,000円（新会員寄付）
出雲中央 RC 18,000円（米山ランチ）
出雲南 RC 5,000円（新会員寄付）

個人特別寄付

鳥取 RC

油野利博、天野浩一、安住庸雄、馬場 進、藤縄匡伸、福嶋登美子、船本源司、後藤征二、英 義人、平井耕司、星見清晴、池内勝彦、今井陸雄、石谷暢男、糸川光典、甲斐英則、金坂弘一、川本良則、木俣信行、岸本信一、小原隆三、小谷文夫、久保真人、倉下光明、真鍋和彦、丸瀬和美、松本宏思、松浦 広、中村碩男、西田泰二、西田良平、西谷佳和、沖本茂雄、荻原誉康、大村匡由、尾崎 繁、坂本 哲、嶋田耕一、清水昭生、四宮佑一、塩 宏、杉原伸治、杉本 健、杉山長毅、住川英明、田口哲也、高橋哲夫、竹内ひとみ、田中忠庸、谷口謙二、谷口麻有子、谷本光正、豊島良太、土江征典、富岡哲也、若本憲治、涌本知彦、山崎弘嗣、藪内末男、矢野弘之、米原正明、吉田友和

児島東 RC

森澤英治、山本和男

岡山東 RC

赤松興一、朝霧元晴、藤坂浩匡、日名一誠、平井真也、堀 善直、貝原明宏、神田 豪、勘藤 晋、黒住陽一、近藤聡司、三垣日出人、宗森秀成、大橋正禎、大河原喬、岡崎秀紀、奥野一三、大西直規、大澤俊哉、齊藤博臣、佐藤英明、塩見泰利、菅野正則、寺坂幸治、富谷拓真、富山直司、和氣伸吉、横手典明、荒川謙三、池田博昭、井上 一、井上英雄、岩田富士夫、萱原一則、小橋雅治、真殿重喜、松本 崇、松永光弘、中井拓司、根木克己、西本 晃、仁科恭一郎、西下裕平、諸國眞太郎、高藤祚嗣、武 和志、友野昌平、田中秀明、富岡正機、土岩剛志、津島伸章、浮田 實、若林宣夫、渡辺 学、渡邊修司、安藤究真、福原弘之、井上和宣、糸島達也、松平 歩、森元幹雄、高山眞司、辻 和英、横田 亮

岡山岡南 RC

入江祥子、廻 成幸、見手倉秀之

月信10月号（Vol. 4）の訂正とお詫び

以下の誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

●5P《行事予定》

新見RC創立45周年記念式典 7（日）新見商工会館5F

●8P《出席報告》

倉吉RC 女性会員 2 米子中央RC 女性会員 2 津山RC 女性会員 3
新見RC 8月末会員数 22

2018年8月末日会員数3,078名 内女性会員数186名 純増68名

訃報

謹んで

哀悼の意を表し、
ご冥福を
お祈りします。



岡本 清一 鳥取西 RC
逝去日/2018年9月9日
享年/92
入会日/1980年6月13日



谷本 幸也 出雲 RC
逝去日/2018年9月14日
享年/59
入会日/2011年11月15日

出席報告 (2018年9月)

クラブ名	make-up後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数			
				7月1日	9月末日	内女性 会 員	増減
第1グループ	智 頭	81.25	77.42	4	8	8	0
	倉 吉	93.14	78.92	4	54	55	2
	倉吉中央	97.00	67.00	4	25	25	3
	倉吉東	94.83	63.22	4	48	48	2
	鳥 取	100.00	83.33	3	63	62	4 ▲ 1
	鳥取中央	84.21	84.21	2	39	38	1 ▲ 1
	鳥取北	79.69	76.56	3	46	46	5
	鳥取西	91.04	75.94	4	54	54	1
	小計(8)	91.97	75.57		337	336	18 ▲ 1
第2グループ	境 港	85.96	72.07	3	41	42	1
	米 子	80.00	59.56	3	73	76	4
	米子中央	91.35	86.46	3	34	34	2
	米子東	78.01	63.22	3	108	112	10
	米子南	77.97	73.73	2	64	65	4
	小計(5)	81.08	67.35		320	329	21
第3グループ	松 江	91.57	69.83	4	64	68	1
	松江東	89.93	79.87	3	50	50	0
	松江南	89.17	73.04	2	68	66	5 ▲ 2
	松江しんじ湖	92.81	75.82	3	53	54	10
	隠岐西郷	93.48	65.22	4	23	23	2
	小計(5)	91.35	72.97		258	261	18
第4グループ	平 田	82.35	77.31	3	45	45	2
	出 雲	80.92	73.68	3	54	56	3
	出雲中央	82.98	73.40	2	44	48	4
	出雲南	96.73	78.18	4	65	69	6
	大 社	81.00	68.00	2	54	54	5
第5グループ	小計(5)	87.30	75.14		262	272	20
	江 津	74.42	68.75	4	33	34	1
	浜 田	89.66	75.29	3	56	58	3
	益 田	97.22	79.17	4	18	18	3
	益田西	77.50	62.82	4	19	20	0
第6グループ	大 田	78.00	71.00	4	27	24	3 ▲ 3
	小計(5)	83.24	71.74		153	154	10
	井 原	82.43	70.95	4	41	41	2
	笠 岡	97.04	89.31	3	48	48	2
	笠岡東	91.25	85.63	4	40	40	0
第7グループ	新 見	95.24	78.57	2	22	22	2
	総 社	72.12	67.31	4	27	27	6
	総社吉備路	86.21	85.06	3	31	31	2
	高 梁	88.55	81.93	4	41	42	0
	玉 島	88.81	84.33	5	29	30	2
第8グループ	小計(8)	87.60	80.76		279	281	16
	児 島	82.86	70.00	3	24	25	1
	児島東	90.00	76.67	2	14	15	0
	倉 敷	99.69	84.74	4	87	87	1
	倉敷中央	76.67	76.67	2	18	18	8
第9グループ	倉敷東	100.00	95.24	3	44	44	4
	倉敷南	92.16	73.08	4	65	66	3
	倉敷水島	91.67	86.11	2	23	23	0
	倉敷瀬戸内	85.00	73.87	3	37	40	2
	小計(8)	93.38	80.15		312	318	19
第10グループ	真 庭	87.60	79.34	4	32	31	0 ▲ 1
	美 作	91.75	91.75	4	25	25	1
	津 山	76.32	62.87	4	84	88	3
	津山中央	88.75	82.50	4	20	20	2
	津山西	88.64	82.95	3	32	32	6
第11グループ	小計(5)	83.10	74.04		193	196	12
	赤 磐	86.67	70.00	3	11	11	0
	備 前	74.83	66.94	3	46	48	5
	岡 山	91.37	79.14	4	110	113	1
	岡山東	89.60	79.55	4	99	100	0
第12グループ	岡山北西	86.06	70.73	3	51	55	5
	岡山後楽園	78.50	71.50	4	51	52	0
	小計(6)	86.46	75.75		368	379	11
	岡山旭川	77.59	70.69	4	26	29	2
	岡山中央	57.02	54.39	4	29	29	3
第13グループ	岡山北	88.41	73.19	3	39	46	1
	岡山南	74.92	66.25	4	163	168	22
	玉 野	82.14	75.00	4	35	35	0
	小計(5)	75.92	67.42		292	307	28
	岡山備南	83.96	83.02	4	28	29	2
第14グループ	岡 山 城	93.65	83.87	3	21	22	0
	岡山岡南	80.25	68.75	3	24	28	2
	岡山丸の内	80.56	70.56	4	41	46	3
	岡 山 西	85.00	77.86	2	71	72	5
	岡山西南	89.27	76.59	4	51	55	4
第15グループ	小計(6)	85.16	76.07		236	252	16

地区クラブ内の状況

クラブ数	66RC
2018年7月1日会員数	3,010名
2018年9月末日会員数	3,085名
内 女性会員数	189名
純増	75名
2018年9月出席率	make-up後 86.08% ホームクラブ 74.35%



国際ロータリー第2690地区
末長 範彦ガバナー事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町2-9-8
TEL:086-222-2690 FAX:086-222-2691
E-mail:office@rid2690.jp

